

かけ橋

発行
秋田県立能代支援学校
令和6年5月10日(金)
第93号

地域の確かな力に

教頭 佐藤 明



今年度も1か月余りが経ちました。本校には新たな教育専門監が配置され、特別支援教育コーディネーターも新任となりました。また、能代市立浄城南小学校にある特別支援教育地域センターの特別支援教育アドバイザーも、長年にわたり尽力いただいた前任者から後任にバトンが引き継がれました。この春、新任者3名で数日掛けて能代山本地区のすべての幼保・認定こども園、小・中学校等、高等学校他、関係機関を訪問させていただきました。各校園等の先生方にお会いしてセンター的機能の説明をさせていただくとともに、子どものこと、校内体制のこと、教育相談のことなど、各校園の状況やニーズについて多くの声を伺うことができました。

振り返ると十数年前、私自身も新任の地域支援担当として、今日は北、明日は南と、新緑の中巡りました。各校園の先生方の様々な思いや悩みの声に触れ、本校の果たせる役割は何か、力になれることは何かと思いを巡らしたことを思い出します。

特別支援学校がセンター的機能を担い始めて20年近くが経とうとしています。今、その役割は十分に果たしているのでしょうか。地域の子供も達や先生方の力になれているのでしょうか。新しい体制となった今改めて自問しながら、地域の期待に応えられる能代支援学校であるよう尽力したいと思います。是非たくさんのお声を聞かせください。よろしくお願いいたします。

令和6年度の地域支援担当紹介



教頭 佐藤 明



教頭 小玉 慎也



教育専門監(知的障害・発達障害)
館山 奈穂子



特別支援教育アドバイザー
萩原 順子



地域支援部主任
高橋 沙織



地域支援部副主任
佐藤 尊

能代市浄城南小学校
にあります。

相談の窓口は、教頭となります。今年度どうぞよろしくお願いいたします。



居住地校交流が始まります

昨年度も本校の多くの小・中学部の子どもたちが、居住地の小・中学校の児童生徒と交流しています。今年度は、13校で26名の交流を予定しております。

交流をするにあたり、障害理解授業の活用も、是非、御検討ください。

今年度もよりよい交流となりますよう、御協力よろしくお願いいたします。



今年度は、**湊城西小、湊城南小、第四小、向能代小、二ツ井小、湖北小、藤里学園、金岡小、第一中、第二中、東雲中、東中**で交流を予定しています。



専門監より ～ちょっと教材・教具紹介～

不安定になりがちな児童に対して、子ども自身がどのように対処すればよいかを、不安の度合いごとにまとめて示したシートを作成しました。大人にとっては、子どもにできそうな対処の仕方を提案したり、選ばせたりするツールとなります。子どもにとっては、自分にできる対処の仕方を選んだり大人に示したりすることができます。これにより、進級で担任が変わった場合でもスムーズに対応でき、子どもも安心できます。これを効果的に活用できるよう、日頃の信頼関係を築くこともとても大切です。



参加お待ちしております！ 特別支援教育研修会「こみっと」

今年度は、小・中学校の特別支援学級の担任の先生方を対象に3回、幼・保・認定こども園の先生方を対象に1回、年4回研修会を設定しております。関心のある方はどなたでも参加できます。ホームページに年間の研修内容を掲載しておりますので、御参加をお待ちしております。

申し込みは、各校へメールを送付しておりますので、そちらからお申し込みください。

■第1回目「こみっと」

5月28日（火）

15：30～16：40

【対象：小・中学校特別支援学級担任】

テーマ

「能代支援学校における進路学習や入学に向けての手続きについて」

特別支援学級の授業ってどう組み立てたらいいんだろう？



気持ちを抑えられない子どもがいるんだけど、関わり方を知りたい！

特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問合せください。

教頭：佐藤 明 ・ 小玉 慎也

教育専門監：館山 奈穂子 地域支援部主任：高橋 沙織



TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681

ホームページ <https://noshiroshien.ed.jp>

E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp